

# 平成25年度事業報告

## 概 要

飯田広域シルバー人材センターを構成する5つの市町村の年度当初における高齢者人口（65歳以上）はおよそ4万2千人です。一方生産年齢人口（15～64歳）はおよそ8万人であり、2人の働き手に対して1人の割合で高齢者がいるという状況になりました。このような高齢社会では、元気で意欲のあるかぎり、高齢者も働き続け、社会保障のうえで「支えられる立場」ではなく、「支える側のひとり」に回らなければ経済はもとより社会全体の活力が維持されない時代となりました。

シルバー人材センター事業が創設された昭和50年代初頭当時とはまったく異なる人口構造を背景に、シルバー事業がいよいよ真価を發揮すべき時です。ところが、現実には全国的に会員数、受注量ともに伸び悩んでいます。当センターも例外ではありません。高齢者の就業ニーズを踏まえつつ、発注者ニーズに応え、就業拡大と会員拡大を推進していく必要があります。

当センターの平成25年度事業の概要について申し上げます。

会員数は年度末時点で885人であり、前年、前々年に比べるとわずかに増加していますが、5～6年前のピーク時に比べるとまだ50人規模の開きがあります。受託業務の受注額は3億7,140万円余であり、平成24年度とほぼ同額でした。大きく落ち込んだ23年度の水準を辛うじて死守している状況です。春の凍霜害で農業関係の受注が苦戦しましたが、冬の雪かき、選挙の掲示板設置など、臨時的な受注増が、この結果を導いたと分析しています。

今年度はほかに、楽しいシルバー仲間づくりの一環として、事務所1階の作業所を改修し、会員の多目的会議室「シルバーサロン」を設置しました。

次に、重点的に取り組んだ事項について申し上げます。

1つには、会員拡大、特に女性会員拡大の取り組みです。

例年とおりの入会説明会や、地区へ出向いて入会相談会を行うとともに、特に、女性会員の加入促進のため、理事会の中に女性会員活動準備委員会を立ち上げ、健康講座や料理教室を開催し新規会員の加入促進と女性会員の活性化を図りました。

2つには、就業拡大の取り組みです。

会員拡大と就業拡大は車の両輪の関係ととらえ、「ふるさと見守り隊」などの新規事業を立ち上げるとともに、さまざまな方法で就業の確保を図りました。また、女性会員の拡大と平行し、女性の就業の場を確保するための研究を進め、新年度から飯田市委託による子育て支援事業を行うよう下準備を進めてきました。

3つには、安全就業の取り組みです。

安全就業はすべてに最優先するテーマとしてさまざまな形で徹底してきましたが、結果として、今年度は大きな傷害事故1件と高額賠償事故1件が発生してしまいました。そのことを重く受け止め地区懇談会での主要テーマとして取り上げ、取り組み強化を図りました。

4つには、広報宣伝の取り組みです。

近年シルバー人材センターの存在を知らない人々が多くなったという声があるため、従前の広報宣伝活動に加えて、市の「広報いいだ」への有料広告や、南信州新聞への広告掲載を複数回実施し、シルバー人材センターの存在をPRしながら、会員拡大、就業拡大を目指しました。

以下、本年度の主要事業等の実施状況を報告します。

## 主な事業の実施状況

### 1 会員の状況

区 分	本年度末 会員数	前年度末 会員数	増 減	本年度 新入会員数	本年度 退会会員数
男	693人	683人	10人	86人	76人
女	192人	197人	△ 5人	29人	34人
計	885人	880人	5人	115人	110人

### 2 受託事業等の実績

#### (1) 一般事業

項 目	本年度	前年度	比 較
受 注 件 数	4,965 件	5,142 件	△ 177 件
契 約 金 額	371,408,897 円	371,445,878 円	△ 36,981 円
配 分 金 額	326,819,407 円	328,105,547 円	△ 1,286,140 円
就 業 延 日 人 数	79,225 日人	78,728 日人	497 日人
就 業 率	96.4 %	94.4 %	2.0 ポイント

#### (2) 独自事業（再掲）

区 分	契約金額		内 容
	本年度	前年度	
おさらい教室	484,000 円	489,700 円	夏46人、冬29人、春35人、計110人
特別学習教室	4,284,630 円	4,474,890 円	小学生10人、中学生40人
門松づくり	1,464,500 円	1,379,000 円	門松102基、ミニ門松87基、しめ縄他
手作りの会	78,790 円	98,930 円	イベントで展示、即売
刃物研ぎ	111,050 円	102,400 円	イベント及び作品展で実施
合 計	6,422,970 円	6,544,920 円	

#### (3) 受託事業

##### ① 「男性はつらつ運動塾」の開催

男性を対象にした介護予防事業としての健康体操「男性はつらつ運動塾」を飯田市から受託して実施しました。

日 程 平成25年6月から25年12月までの隔週水曜日

場 所 竜丘公民館全12回 中村公民館全12回

指 導 健康運動インストラクター

出席者 延べ 竜丘公民館 165人 中村公民館181人

## ②「男性はつらつ塾」(料理編)の開催

男性を対象とした介護予防事業としての料理教室「男性はつらつ塾」を飯田市から受託して実施しました。

日 程 平成25年4月23日、5月8、22日と6月11、28日、7月2日 全6回  
9月12、24日、10月8、24日、11月5、21日 全6回

場 所 鼎公民館料理実習室

指 導 栄養士

出席者 延べ 計146人

## 3 就業開拓の取り組み

- (1) 新規事業開拓を模索してきた結果、「ふるさと見守り隊」(留守宅の外回り点検等安否確認委託事業)を立ち上げました。現在のところ発注はわずかですが、ニーズに応じて進化させていきます。(この取り組みはNHKテレビでも取り上げられました。)
- (2) 女性向けの就業開拓のため、「女性会員活動準備委員会」を理事会の下部組織として立ち上げ、視察検討を重ね、飯田市当局とも相談する中で、平成26年度から子育て支援事業「つどいの広場」(乳幼児が保護者とともに訪れ、遊びながら情報交換したり子育て相談をする事業です。)に取り組みすることを決定しました。
- (3) 過去に発注歴のある会社・個人に、シルバーへの仕事をお願いするダイレクトメールを送りました。
- (4) 55歳以上の高齢者の雇用・就業を支援するための、国の委託事業(SP事業)として県シルバー人材センター連合会とともに「庭木・庭園管理講習」及び「果樹栽培アシスタント講習」を実施し、講習終了後合同面接会の開催や「雇用・就業機会確保推進員」1名を設置し雇用・就業推進に取り組みました。  
その結果両講座で25名の受講があり内24名が何らかの就労に結びつきました。
- (5) ハローワークの発行している求人情報や新聞等の求人広告を参考に、シルバー人材センターにふさわしい「隙間」の仕事を探し出し、事業等に対して提案する方式で就業開拓に取り組みました。
- (6) 構成市町村を始め現行発注者を訪問し、要望意見をお聞きし、継続発注を依頼しました。その結果一部公共を中心に就業拡大が実現しました。
- (7) 高齢社会のなかで、生活に不自由したり、孤立化しつつある地域の高齢者のため、身の回りのちょっとした作業のお手伝いをするワンコインサービス(たとえば30分以内1回500円で、電球付け替え、ゴミ出し、買い物などを代行する)を検討するため、役員で先進地の長浜市シルバー人材センターを視察しました。

#### 4 会員加入の促進

(1) 1月を除いて毎月、年間11回の入会説明会を実施し、計150人の出席がありました。

また、松川町と喬木村において全戸を対象にシルバー加入のチラシを回覧し、入会相談会を実施しました。その他にも随時、シルバー事務所にて入会相談を受け付けました。(相談受付者数 190人)

##### 入会説明会の実績

開催月日	出席者	前年出席者	増減
4月 16日	19人	13人	6人
5月 22日	18人	12人	6人
6月 18日	5人	10人	△5人
7月 18日	11人	15人	△4人
8月 22日	6人	11人	△5人
9月 24日	14人	1人	13人
10月 17日	10人	10人	0
11月 25日	7人	12人	△5人
12月 20日	3人	8人	△5人
2月 18日	24人	23人	1人
3月 24日	33人	27人	6人
計	150人	142人	8人

(2) 女性会員拡大の取り組み

・女性会員健康講座 女性会員及び管内の60歳以上の女性に呼びかけ、会員の健康と一般参加者のシルバー加入誘導をねらいとして、日常家庭で手軽に取り組むことのできる健康体操の講習会を実施しました。

10月28日 竜丘公民館、出席者 28人 (一般13人会員16人)

10月30日 松尾公民館、出席者 38人 (一般20人会員18人)

・女性会員料理講習会 女性会員を対象に専門の講師を招いての料理講習会。会員同士とはいえ日ごろ交流の場が少ない中、料理講習会を通して楽しいひと時を過ごし、女性会員が活性化することをねらいとして実施しました。

1月23日 竜丘公民館 出席者31人

(本場中国の家庭料理 肉まん作りにチャレンジ)

・女性会員アンケートの実施 全女性会員を対象に3月、就業意識調査を実施しました。今後における女性会員の就業開拓や就業率向上に役立っています。

#### 5 地区懇談会の実施

センターの運営方針を会員に伝えると共にセンター活動に会員の声を反映させるため、地区懇談会を開催しました。今年度は会員の拡大、安全就業、シルバー会員としての規

範をテーマに、各地区で熱心な議論が交わされました。

#### 開催日時と出席状況

地区名	開催日	会員数 (人)	地区出席 (人)	全体会 出席(人)	合計 (人)	出席率 (%)
橋北・橋南	2月27日	36	17	4	21	58.3
羽場・東野・丸山	2月26日	59	42	4	46	78.0
松尾	2月19日	73	52	4	56	76.7
下・上久堅	2月22日	37	20	5	25	67.6
龍江・千代	2月28日	38	32	1	33	86.8
竜丘・川路・三穂	2月25日	81	46	6	52	64.2
伊賀良・山本	2月22日	82	45	9	54	65.9
鼎	2月27日	105	79	7	86	81.9
上郷・座光寺	2月28日	141	96	13	109	77.3
上村・南信濃	2月21日	40	31	0	31	77.5
高森町	2月18日	56	30	7	37	66.1
豊丘村	2月22日	60	49	3	52	86.7
松川町	2月28日	50	30	0	30	60.0
喬木村	2月16日	48	38	1	39	81.3
合計		906	607	64	671	74.1

#### 6 関係機関との連携

構成市町村と密接な情報交換を行い、理解、協力を得る中で、補助金等の確保や公共事業の発注確保を図りました。

・構成市町村理事者・議会との懇談及び支援要望活動

11月27日 豊丘村長・議会      11月27日 松川町長・議会

12月9日 喬木村長・議会      12月12日 飯田市議会

12月20日 飯田市長              1月27日 高森町長・議会

・構成市町村担当部課長会議      11月20日

この他、年度始め、年始などの機会をとらえて、構成市町村やハローワークを訪問しました。

#### 7 普及啓発活動

会員及び地域に対し、シルバー事業の理解を深めていただくため、次のようなPR活動を行いました。

(1) 「シルバーだより」年間3回（第78号～80号）発行



(2) 市町村イベントに参加し啓発活動実施

飯田市	生活と健康まつり	10月 5日	紹介コーナー、手作り作品即売、刃物研ぎ
松川町	ふれあい広場	10月20日	紹介コーナー、手作り作品即売、刃物研ぎ
喬木村	喬木村総合文化祭	11月10日	紹介コーナー、手作り作品即売
豊丘村	豊丘まつり	11月 9、10日	紹介コーナー、手作り作品即売
高森町	高森まるごと収穫祭	11月16、17日	紹介コーナー、手作り作品即売、刃物研ぎ

(3) シルバーのぼり旗の活用 各種事業にPR用として活用

(4) 各種マスメディアや市町村広報などを活用したPRを行いました。また、新たに有料広告の取り組みとして、「広報いいだ」に3回、「南信州新聞」に5回の広告を出しました。

8 社会奉仕活動の取り組み

シルバーの基本理念の一つである奉仕の精神発揮の場として、またシルバーのPR活動の一環として、地区班ごとに地域の公共施設等を中心に社会奉仕活動を実施しました。

地区名	実施月日	参加人数	活 動 内 容
豊丘村	7月 6日	50人	豊丘村役場の庭木の剪定、草刈り、草取り 憩いの家の剪定、草刈り、草取り
	11月 9日 10日	55人	とよおかまつりの駐車場整理
鼎	7月10日	65人	自治振興センター、防災センターの草刈り、草取り
	10月 8日	60人	自治振興センター、防災センターの草刈り草取り剪定作業
龍 江	7月18日	14人	特養ゆいの里の周辺草刈り、草取り、垣根の剪定
座光寺	7月20日	22人	麻績の里周辺の除草、草刈り、清掃
松川町	7月22日	29人	松川IC駐車場、子育て支援センターの草取り、草刈り、
	10月28日	20人	刈り込み
三 穂	7月23日	7人	自治振興センター周辺の草取り、刈込
	11月29日	6人	(同上)
橋 北 橋 南	8月 4日	18人	りんご並木通りの除草、清掃
伊賀良 ・山本	8月25日	22人	運動公園内の草取り、清掃
	9月 1日	22人	(同上)
松 尾	8月26日	43人	自治振興センター周辺の草刈り、清掃、剪定
上 郷	9月 3日	64人	野底山森林公園の草刈り、林間学校の清掃
羽 場	9月 4日	15人	羽場セントラルパークの除草
喬木村	9月 7日	27人	運動公園の駐車場、トイレ周辺の草刈り、清掃 喬木荘周辺の垣根の刈込、花壇の草取り

千代	9月9日	14人	千代マレットゴルフ場の植木の剪定、刈込
上久堅 下久堅	9月14日	22人	神之峰展望公園の草刈り、清掃、支障木の除去
竜丘	9月26日	28人	自治振興センター周辺、竜丘保育園の草刈、剪定、清掃
高森町	10月1日	22人	下市田工業団地内除草作業
川路	10月10日	6人	ハートヒル川路周辺の草刈り、剪定
丸山 東野	10月12日	20人	風越寮の窓拭き、除草作業 東野公民館の窓拭き
遠山	10月15日	20人	特養遠山荘、デイサービスセンターの窓拭き、外壁すす払い、 側溝の清掃 老人福祉センターの庭木の剪定、刈込
計		672人	(延べ)

## 9 独自講習会の実施

シルバーの会員にとって常に技術の向上を図り、様々な発注者ニーズに応じていくことが必要です。このため、年間を通じての果樹園作業講習会の他、センター独自で、次のような講習会を実施しました。

講習会名	実施月日	参加人数	実施場所
安全運転講習	4月19日	26人	飯田自動車学校
	4月22日	15人	
摘花・摘果講習	4月30日	31人	松川町交流センター「みらい」、矢澤氏果樹園
剪定講習	6月14日	25人	飯田市環境センター竜水園
草刈講習	7月4日	33人	松尾城址公園(松尾)
門松講習	9月6日	21人	シルバーセンター会議室
葉摘み・収穫講習	9月13日	21人	松川町交流センター「みらい」、矢澤氏果樹園
草刈機取扱衛生講習	10月8日	29人	豊丘村役場会議室、現地休耕田
	10月10日	19人	上郷老人福祉センター、上郷野底山森林公園
柿作業講習	10月22日	28人	JAみなみ信州旧座光寺果实選果場
障子張替講習	10月22日	15人	シルバーセンター会議室
襖張替講習	10月25日	12人	シルバーセンター会議室
窓拭講習	11月5日	24人	シルバーセンター会議室、鼎自治振興センター1階外窓
柿の剪定講習	12月24日	24人	上郷 下島氏柿園
	1月31日	25人	豊丘村 片桐氏柿園
健康管理講習	2月19日	20人	高森町福祉センター
	2月26日	28人	飯田市松尾公民館

## 10 安全就業への取り組み

### (1) 安全就業大会の開催

期 日 9月19日(木) 午後1時30分から

場 所 県文化センター

内 容 ・講演Ⅰ 「県下の事故事例に見る安全就業の啓発」

長野県シルバー人材センター安全・適正就業パトロール指導員  
津田 哲雄 氏

・講演Ⅱ 「高齢期をはつらつと生きる」

ノンフィクション作家 小林 照幸 氏

・「安全確認 声かけ運動」の呼びかけ

出席人数 430人

### (2) 運転業務従事会員対象の安全運転講習会

4月19日、22日の2日間に分け、それぞれ午後1時半～午後4時にかけて実施

会場、講師は飯田自動車学校 41名参加

### (3) 安全パトロールの実施

7月19日 当シルバー独自のパトロール

剪定現場2か所、草取り・草刈り作業現場2か所のパトロール

### (4) 安全就業ニュースの発行等

6月 平成25年度「安全・適正就業推進の重点目標」について  
安全確認声かけ運動、安全・適正就業に係る標語の募集

12月 刈払機の飛び石による事故の概要と事故防止対策について

### (5) 傷害事故等の発生状況

区 分	本年件数	前年件数
傷害事故	3件	6件
賠償事故	2件	1件
交通事故	1件	7件

発生件数は減少しましたが、傷害で1件、賠償で1件、大きな事故が起きています。  
安全就業は、今後ともすべてに優先して取り組むべき課題です。

## 11 健康管理講習会の開催

会員が、日常家庭で手軽にできる健康づくりをお手伝いするため、健康運動インストラクターを講師に、健康管理講習会を、2会場で実施しました。

高森会場 2月19日 20人出席

松尾会場 2月26日 28人出席

## 12 会議等の実施状況

### (1) 総会、理事会等

5月14日 監査会 平成24年度業務・決算監査

5月17日 第1回理事会 平成24年度補正予算、平成25年度事業計画・



		収支予算、平成24年度事業報告、収支決算、定時総会について他
5月28日	25年度定時総会	平成24年度事業報告・収支決算報告、平成25年度事業計画・収支予算の報告、役員選任他
5月28日	第2回理事会	正副理事長の互選、専務理事の互選他
5月31日	第3回理事会	専門委員会の構成について、定時総会の反省
7月24日	第4回理事会	女性会員の拡大に向けた取り組み、安全就業大会、役員視察研修について
8月29日	第5回理事会	安全就業大会、役員の視察研修について
10月3~4日	役員視察研修	地域高齢者サポート事業について (長浜市シルバー人材センター)
11月12日	監査会	上半期監査
11月19日	第6回理事会	安全就業大会の反省、役員視察研修の反省、構成市町村との懇談、草刈機による事故の対応、地区懇談会について
2月5日	第7回理事会	地区懇談会の懇談事項について、例規の一部改正について
3月20日	第8回理事会	平成26年度事業計画(案)、収支予算(案)の承認、地区懇談会の総括、定時総会に関する諸事項の決定

## (2) 専門委員会の開催状況

### ①総務委員会

5月17日	第1回委員会	第1回理事会付議事項の審議
7月22日	第2回委員会	25年度事業計画、女性会員拡大の取り組み、
11月14日	第3回委員会	第6回理事会付議事項の審議、市町村要望事項の検討
2月5日	第4回委員会	第7回理事会付議事項の審議
3月17日	第5回委員会	第8回理事会付議事項の審議

### ②広報啓発委員会

5月7日	第1回委員会	シルバーだより第78号の編集計画について
5月31日	第2回委員会	正副委員長の互選、今年度事業計画について
6月7日	第3回委員会	シルバーだより第78号の校正
9月4日	第4回委員会	シルバーだより第79号の編集計画について
10月15日	第5回委員会	シルバーだより第79号の校正
1月21日	第6回委員会	シルバーだより第80号の編集計画について
3月5日	第7回委員会	シルバーだより第80号の校正

### ③就業推進委員会

5月31日	第1回委員会	正副委員長の互選、平成25年度事業計画について
9月18日	第2回委員会	就業状況、就業開拓について
3月12日	第3回委員会	配分金基準の見直しについて

### ④安全推進委員会

5月31日	第1回委員会	今年度の取り組みについて
-------	--------	--------------

- |              |             |                           |
|--------------|-------------|---------------------------|
| 6月12日        | 第2回委員会      | 安全大会、安全パトロールについて          |
| 8月5日         | 第3回委員会      | 安全大会について                  |
| 11月14日       | 第4回委員会      | 草刈中の物損事故の対応協議             |
| ⑤女性会員活動準備委員会 |             |                           |
| 8月23日        | 第1回委員会      | 委員会の立ち上げ                  |
| 9月25日        | 第2回委員会      | 飯田市つどいの広場3箇所の視察           |
| 10月16日       | 第3回委員会      | 女性会員健康講座について、つどいの広場視察     |
| 11月8日        | 第4回委員会      | 女性会員料理講習について              |
| 3月3日         | 第5回委員会      | 25年度の反省、26年度の活動、アンケートについて |
| ⑥就業適正化委員会    |             |                           |
| 1月29日        | 長期就業の是正について |                           |

(3) 視察の受け入れ

- 10月30日 須高広域シルバー人材センター役員、職員 23名

(4) 関連団体の会議、研修等

- 5月16日 第1回県連合会理事会（長野市）  
6月7日 県連合会定時総会（長野市）  
6月18日 事務局長会議、事務局長研修（長野市）  
6月20日 全シ協定時総会（東京都）  
7月2日 南信ブロック役員研修会（諏訪市）  
7月11日 北シ協定時総会、研修会（新潟市）  
9月5日 南信ブロック理事長研修会（飯田市）  
10月17日 県安全就業推進大会（諏訪市）  
11月1日 正副理事長研修会（長野市）  
11月20日 構成市町村担当部課長会議（シルバーセンター会議室）  
11月21日 北信越ブロック職員研修（新潟県湯沢町）  
11月29日 会員拡大研修会（塩尻市）  
12月24日 公益法人セミナー（東京都）  
1月10日 有料職業紹介事業責任者講習会（東京都）  
1月16日 南信ブロック経理実務者研修会（伊那市）  
1月22～23日 公益法人特別セミナー（東京都）  
1月24日 公益法人事業関係会議兼第2回事務局長会議（長野市）  
2月24日 南信ブロック職員研修会（諏訪市）  
3月5日 第3回事務局長会議（長野市）

13 福利厚生事業

安全と健康づくり事業のほか共働・共助の理念のもと、働く会員同志の和を醸成するため、会員互助会の活動を支援しました。